

都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会島根県選抜チームの選考について

島根県バスケットボール協会 中学部

1, 目的

- (1) 各都道府県間の交流の活性化を図り、併せて中学生の競技力の向上を目指す（強化）
- (2) 各地区・各チームのリーダーの育成を図り、一層の普及を目指す（普及）

2, 編成

- (1) チームの編成はスタッフ3名（コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー）及び選手12名以内とする。但し、スタッフのうち最低1名は中学校の教員とする。また、「ベンチで指揮を執る者」は有資格者（JBA 公認C級コーチ以上）であること。
- (2) 選手の選抜方法は、単に競技成績のみではなく、真に選手の力量によって選抜すること。
- (3) 選手の選抜にあたっては、県内全域にあまねく目を向け、共通理解のもと最高の選抜チームを編成する。
- (4) 1校からの選抜は、最多でも4名以内とすること。

※1, 2は大会要項に掲載してある内容

3, 選手選考の条件

- 協会登録をしている選手
- 中学生として学習・授業態度はもとより、生活面（学校、家庭、地域）が規律正しくきちんとできている選手
- チームワークを大切に、フェアプレーの精神をもって、意欲的にバスケットボールに取り組む選手
- 以下のことを承諾できること
 - ・保護者や学校（管理職、顧問等）の理解、協力が得られること
 - ・学校行事等、特別な場合を除いて練習会・合宿・大会等に必ず参加できること
 - ・練習会場は、松江市を中心に行われ、活動は原則、現地集合、現地解散であり、遠方の場合も旅費等は支給がないこと
 - ・県選抜に選出された場合の活動費用として約8万円（大会参加、遠征費、チームの個人用衣服等）の個人負担があること

4, 選手選考の観点

- 身長が高い選手（男子180cm以上、女子170cm以上）
- ガード
 - ・チームの司令塔としてボールコントロールに優れ、視野が広く、コーチの指示にすぐに対応できる選手
 - ・アウトサイドの得点能力が高い選手
- フォワード
 - ・リバウンドが強く、インサイド、アウトサイドともに得点能力が高い選手
- センター
 - ・リバウンドが強く、インサイドでの得点能力の高い選手
- ディフェンス能力があり、粘り強くディフェンスできる選手

5, 選手選考の手順について

- ①各市郡新人戦（10月初旬）
 - ②出雲地区大会、石見地区大会（11月中旬）
 - ③市郡オールスター大会（11/23）
 - ④最終選考会（12/16）・・・各地区担当者、チームスタッフで選考を行う
 - ⑤選抜チーム発表、第1回練習（12/23）
- ※協会中学部に地区担当者を配置し、連携して組織的に選考する体制をとっています。

6, スタッフの選考について

- ①県協会中学部、地区担当者からの推薦
- ②県協会中学部で審議、検討
- ③県協会の了承を得て、決定